令和６年度　１年生　国語科　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			特別の教科　道徳・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	6	言葉に出会うために	・朝のリレー ・野原はうたう ・声を届ける/書き留める/言葉を調べる/続けてみよう	・音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 ・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	・「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 ・日常生活やこれまでに読んだ本の中から題材を決め，情報を整理して「言葉の手帳」に書き込んでいる。	・音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め，小学校での学習を生かして音読しようとしている。また、声を届けようとしている。 ・進んで日常生活の中から題材を決め，これまでの学習を生かして「言葉の手帳」を作ろうとしている。	A(3) B(9)		ノート 発表 授業 観察 作品
	5	13	学びをひらく	・シンシュン ・情報を的確に聞き取る ・季節のしおり春 ・比較・分類 ・情報を整理して書こう ・漢字の組み立てと部首 ・書写	・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。 ・漢字の組み立てと部首について理解し、漢和辞典を使って調べている。	・「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えている。場面ごとに会話や描写を整理して，登場人物の心情や関係の変化を捉えている。 ・「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。目的や相手を意識して，情報を集めて整理し，説明の文章の構成を考えている。	・場面の展開について，描写を基に積極的に捉え，学習課題に沿って感想を交流しようとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。 ・学習課題に沿って，積極的に情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使おうとしている。 ・集めた材料を粘り強く整理し，学習の見通しをもってわかりやすく説明しようとしている。 ・学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	A(4) B(8) B(9) D(20)	伝統文化	ノート 発表 授業 観察 ワーク 定期 テスト プリント
	6	19	新しい視点で	・ダイコンは大きな根？ ・ちょっと立ち止まって ・意見と根拠 ・話の構成を工夫しよう ・言葉のまとまりを考えよう ・情報を集めよう/情報を読み取ろう/情報を引用しよう ・書写	・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。 ・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。 ・小学校で学習した漢字の熟語を使って文章を作り、中学校で学習する漢字の読み方について理解している。 ・単語の類別について理解している。 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。	・「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。 ・「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，日常生活の中から話題を決め，集めた材料を整理し，伝え合う内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において，自分の考えや根拠が明確になるように，話の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などに注意して，話の構成を考えている。 ・「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 ・「読むこと」において，目的に応じて必要な情報に着目して要約し，内容を解釈している。	・文章の中心的な部分と付加的な部分について積極的に捉え，学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。 ・進んで要旨を把握し，学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。 ・学習課題に沿って，積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。 ・話の構成を粘り強く考え，学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。 ・学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・単語の類別を理解するために，今までの学習を生かして，積極的にその前提となる言葉の単位について理解しようとしている。 ・引用のしかたや出典の示し方について積極的に理解を深め，学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。	B(9)	健康教育 食育	ノート 発表 授業 観察 ワーク 定期 テスト 作品 プリント
	7	13	言葉に立ち止まる	・詩の世界 ・比喩で広がる言葉の世界 ・指示する語句と接続する語句 ・言葉を集めよう ・読書を楽しむ ・本の中の中学生 ・本の世界を広げよう ・本との出会い ・季節のしおり夏 ・書写	・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。表現の技法を理解し，表現を工夫して詩を書いている。 ・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 ・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 ・「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。 ・「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。	・文章の構成や展開，表現の効果について積極的に考え，学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。 ・進んで要旨を把握し，学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。 ・今までの学習を生かして，積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。 ・今までの学習を生かして，積極的に事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，話や文章の中で使おうとしている。 ・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを進んで理解し，今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて，積極的に自分の考えを確かなものにし，学習課題に沿って本を読んで考えたことを伝え合おうとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。	D(21) B(9) A(5) B(9) C(14) D(22)	伝統文化	ノート 発表 授業 観察 作品 暗唱 プリント
2	9 10 11	36	心の動き	・大人になれなかった弟たちに… ・星の花が降るころに ・聞き上手になろう ・項目を立てて書こう ・読み手の立場に立つ ・方言と共通語 ・漢字の音訓 ・「言葉」をもつ鳥シジュウカラ ・原因と結果 ・根拠を示して説明しよう ・話し合いの展開を捉える ・話題や展開を捉えて話し合おう ・大阿蘇 ・季節のしおり秋 ・書写	・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 ・比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解している。 ・音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め，それらを使っている。 ・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・共通語と方言の果たす役割について理解している。 小学校で学習した漢字の熟語を使って文章を作り、中学校で学習する漢字の読み方について理解している。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	・「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えている。 ・「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結び付けたりして，内容を解釈している。 ・「話すこと・聞くこと」において，必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，共通点や相違点などを踏まえて，自分の考えをまとめている。 ・「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において，読み手の立場に立って，表記や語句の用法，叙述のしかたなどを確かめて，文章を整えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。 ・「話すこと・聞くこと」において，話題や展開を捉えながら話し合い，互いの発言を結び付けて考えをまとめている。 ・「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。	・登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に積極的に捉え，学習の見通しをもって朗読しようとしている。 ・進んで場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈し，学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。 ・進んで記録したり質問したりしながら，話の内容を捉え，今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。 ・集めた材料を積極的に整理し，学習課題に沿って案内文を書こうとしている。 ・粘り強く文章を整え，学習課題に沿って案内文を推敲しようとしている。 ・今までの学習を生かして，積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。 ・学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。 ・今までの学習を生かして，積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。 ・進んで話題の展開を捉え，学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。 ・積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ，学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。 ・進んで表現の効果について考え，今までの学習を生かして朗読しようとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。	B(8) C(14) A(3) A(5) B(9) D(19) D(21) C(17)	伝統文化	ノート 発表 授業 観察 ワーク 定期 テスト 作品 プリント 暗唱
	11	10	いにしえの心にふれる	・いろは歌 ・古典の世界 ・蓬莱の玉の枝 ・今に生きる言葉 ・楷書と仮名を調和させて書こう（書写）	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。 ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。 ・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。	・「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えて「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写を基に捉えている。 ・「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 ・「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。	・古典にはさまざまな種類の作品があることを積極的に知り，今までの学習を生かして古文を音読しようとしている。 ・進んで古文を音読し，学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。 ・積極的に漢文を音読し，今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。	D(22) A(3) A(5) B(9)	伝統文化	ノート 授業 観察 テスト 定期 テスト 暗唱 プリント
	12	13	価値を見だす	・「不便」の価値を見つめ直す ・助言を自分の文章に生かそう ・言葉の関係を考えよう ・考える人になろう ・本の世界を広げよう ・季節のしおり冬 ・行書で書いてみよう（書写） ・百人一首	・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 ・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 ・小学校で学習した漢字の熟語を使って文章を作り、中学校で学習する漢字の読み方について理解している。 ・単語の類別について理解している。 ・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 ・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 ・「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・「書くこと」において，根拠の明確さなどについて，読み手からの助言などを踏まえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	・積極的に必要な情報に着目して要約し，自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・読み手からの助言などを踏まえ，自分の文章のよい点や改善点を進んで見いだし，学習課題に沿って書評を書き，助言し合おうとしている。 ・学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・単語の類別を理解するために，今までの学習を生かして，積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。 ・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを積極的に理解し，今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして，積極的に語感を磨き，言語文化を大切にしようとしている。	A(3) A(5) C(17)	伝統文化	ノート 発表 授業 観察 書き 初め プリント 作品
3	1 2 3	30	自分を見つめる	・少年の日の思い出 ・単語の性質を見つけよう ・随筆二編 ・構成や描写を工夫して書こう ・さまざまな表現技法 ・漢字の成り立ち ・一年間の学びを振り返ろう ・さくらのはなびら ・書き初め ・一年間のまとめ（書写） ・百人一首	・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・小学校で学習した漢字を使って文章を作り，中学校で学習する漢字の読み方について理解している。 ・単語の種別について理解している。 ・比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 ・漢字の成り立ちについて理解し，漢和辞典を使って調べている。漢字の成り立ちについて理解し，漢和辞典を使って調べている。 ・音声の働きや仕組みについて，理解を深めている。 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 ・比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理のしかた，引用のしかたや出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 ・共通語と方言の果たす役割について理解している。	・「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 ・「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 ・「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・学習課題に沿って，積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈している。 ・「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において，相手の反応を踏まえながら，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決め，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 ・「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え，要旨を把握している。	・文章の構成や展開，表現の効果について積極的に考え，学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。 ・今までの学習を生かして，積極的に単語の類別について理解しようとしている。 ・進んで場面と場面，場面と描写などを結び付けて，内容を解釈し，今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 ・粘り強く文章の構成や展開を考え，学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。 ・積極的に比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し，学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。 ・集めた材料を積極的に整理し，今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ，発表しようとしている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて，積極的に自分の考えを確かなものにし，考えたことを伝え合おうとしている。 ・今までの学習を生かして，それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。	A(1) A(3) C(17) C(14) B(9) D(19) D(20)	伝統文化	ノート 発表 授業 観察 ワーク 定期 テスト 作品 暗唱

令和５年度　１年生　社会科（地理的分野）　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			特別の教科　道徳・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5	9	世界の姿	世界にはどのような国があるか，その位置を表し方を考えさせる。	緯度と経度，大陸と海洋の分布，主な国々の名称と位置などを基に，世界の地域構成を大観し理解している。	世界の地域構成の特色を，大陸と海洋の分布や主な国の位置，緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し，表現している。	世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。			ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	5 6	8	日本の姿	日本の位置や広がりには，どのような特色があるか考えさせる。	我が国の国土の位置，世界各地との時差，領域の範囲や変化とその特色などを基に，日本の地域構成を大観し理解している。	日本の地域構成の特色を，周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し，表現している。	日本の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。		国旗から伝統･文化を探る	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	6 7	12	人々の生活と環境	世界各地の人々の生活と自然環境の関わりを考えさせる。	人々の生活は，その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり，その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。	世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を，その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し，表現している。	世界各地の人々の生活と環境について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	C（１８）	世界の衣食住 世界の環境	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
2	9 10	9	アジア州	アジア州における経済成長は，地域にどのような影響を与えているか考えさせる。	アジア州をいくつかの地域に分けて人口増加と急激な経済発展によるさまざまな影響を整理し，地域ごとの違いをふまえながらアジア州全体の地域的特色や課題を理解している。	他地域との結びつきやアジア州という地域に着目し、人口増加と急激な経済発展を取り上げて、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を多面的・多角的に考察、表現させる。	人口増加と急激な経済発展を中心に、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を主体的に追究し解決しようとしている。	C（１８）	日本と世界各地の伝統･文化の比較と検討	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	10 11	8	ヨーロッパ州	ヨーロッパ州では，国どうしの結び付きが強まることにより地域にどのような影響が生じているか考えさせる。	ヨーロッパ州に暮らす人々の生活をもとに、ヨーロッパ州の地域的特色を大観し、EU 統合や文化の多様性に関わる課題が地域的特色の影響を受けて独自の様相を見せていることを理解する。	他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、EU 統合や文化の多様性に関わる課題の要因や影響をヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。	日本との比較をまじえながら，ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち，地域的特色及び EU 統合や文化の多様性に関わる課題を意欲的に追究しようとしている。	C（１８）	日本と世界各地の伝統･文化の比較と検討	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	12	6	アフリカ州	アフリカ州の国々では，特定の産物に頼る経済が，地域にどんな影響を与えているか考えさせる。	アフリカ州の人々の生活や産業の特色を，歴史的背景をふまえて理解しているとともに、資料からアフリカ諸国とヨーロッパ諸国との関係の深さを調べまとめている。	一つの国が輸出品を特定の農産物や鉱産資源にたよるようになった原因を追及し，そのような貿易形態の問題点を多面的多角的に考察し、解決に向けて選択・判断している。	モノカルチャー経済やヨーロッパとの関係に着目しながら，アフリカ州の地域的特色に関心を高め、課題の解決を主体的に追究しようとしている。	C（１８）	日本と世界各地の伝統･文化の比較と検討	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
3	1	7	北アメリカ州	北アメリカ州では，米国を中心に巨大な産業が発達した結果，地域にどのような影響が生じているか考えさせる。	多様な民族が暮らすアメリカ合衆国において，広大な国土を利用して大規模な農業が行われていることや世界をリードし続けている工業の姿について理解しまとめている。	北アメリカ州の地域的特色や課題を，そこに暮らす人々の生活のようすをもとに，多面的・多角的に考察している。	世界に大きな影響を与える北アメリカ州の産業や文化について主体的に追究し、課題を解決しようとしている。	C（１８）	日本と世界各地の伝統･文化の比較と検討	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	2	6	南アメリカ州	南アメリカ州では，開発が進むことによって，地域にどのような影響が生じているか考えさせる。	多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた歩みと，経済成長をとげた国とそうでない国とが共存する地域の姿を理解し、ブラジルでは経済発展が進む一方で，経済格差などの問題が生じていることを，本文や資料から調べまとめている。	近年の顕著なブラジルの経済成長の要因と，経済成長とともに環境問題が起きていることやその解決を多面的・多角的に考察している。	多民族の共存や近年の経済成長に着目しながら，南アメリカ州の地域的特色と農地や鉱山の開発の地域に対する影響を主体的に追究し、解決しようとしている。	C（１８）	日本と世界各地の伝統･文化の比較と検討	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	3	5	オセアニア州	オセアニア州では，他地域との関係によって，地域にどのような影響が生じているのか考えさせる。	自然環境の影響を受けながら生活するオセアニア州に暮らす人々のようすと，多文化社会の問題点を克服しながら多様な民族が共存するオーストラリアやニュージーランドの社会を理解するとともに、地図や統計資料などから，オセアニア州とアジア州との深い関係を調べまとめている。	オセアニア州の国々が，旧宗主国であるヨーロッパの国と密接な関係を保ちながら，近年アジアとのつながりを深めている理由や課題を多面的･多角的に考察している。	広大な海洋を背景に展開される生活や，オーストラリアやニュージーランドの多文化社会に着目しながら，オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究、解決しようとしている。	C（１８）	日本と世界各地の伝統･文化の比較と検討	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査

令和６年度　１年生　社会科（歴史的分野）　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			特別の教科　道徳・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5	2	歴史の流れと時代区分	年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解させる。	年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。資料から歴史に関わる情報を読み取ったり，年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。	時期や年代，推移，現在の私たちとのつながりなどに着目して，歴史上の人物や文化財，出来事などから適切なものを取り上げ，時代区分との関わりなどについて考察し表現している。	過去を継承しつつ，現在に生きる自身の視点から歴史に問いかけ，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。		歴史の流れから伝統･文化を探る	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	5 6	4	人類の登場から文明の発生	世界各地の文明は，どのように成立し，発展したのか考えさせる。	世界の古代文明や宗教のおこりをもとに，世界の各地で文明が築かれたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	古代文明や宗教が起こった場所や環境に着目して，文明や宗教の特徴を比較して考察し，共通点に気づくなど，事象を相互に関連付けるなどして，古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	世界の古代文明や宗教のおこりについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	Ｃ（１８）	古代文明や宗教などの伝統･文化理解	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	7	4	東アジアの中の倭	日本列島には，どのようにクニが出来て，勢力を広げたのか考えさせる。	日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰，大和政権による統一の様子と東アジアとのかかわりなどをもとに，東アジアの文明の影響を受けながらわが国で国家が形成されていったことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	農耕の広まりや生産技術の発展に着目して，農耕の広まりが生活や社会に与えた影響を考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	日本列島における国家形成について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	Ｃ（１７）	人々の暮らしと食生活	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
2	9 10	6	中国にならった国家づくり	日本の古代国家は，どのような国づくりを行ったのか考えさせる。	律令国家の確立に至るまでの過程をもとに，東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられ，その後，天皇や貴族による政治が展開したことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化に着目して，東アジアの動きが政治や文化に与えた影響を考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	律令国家の形成について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	Ｃ（１１）	衣食住の変化	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	11	4	展開する天皇・貴族の政治	これまでに中国から取り入れた制度や文化は，どのように展開したのか考えさせる。	摂関政治をもとに，天皇や貴族による政治が展開したことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化に着目して，東アジアの動きが政治や文化に与えた影響を考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	古代の文化と東アジアとの関わりについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	Ｃ（１７）	文化の国風化による衣食住の変化	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	12	5	武士の世の始まり	武家政権はどのように誕生し，どのような政治を行ったのか考えさせる。	鎌倉幕府の成立などをもとに，武士が台頭して，主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し，その支配が広まったことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	武士の政治への進出と展開や貴族の政治との違いに着目して，武家政治の特徴を考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，古代から中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	武家政治の成立とユーラシアの交流について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	Ｃ（１７）	時代の移り変わりによる衣食住の変化	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
3	1 2	4	武家政権の内と外	ユーラシア大陸からの影響によって，日本にどのような変化が起こったか考えさせる。	元寇が国内に及ぼした影響，南北朝の争乱と室町幕府，日明貿易，琉球の国際的な役割などをもとに，武家政治の展開とともに，東アジア世界との密接なかかわりが見られたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	東アジアの交流に着目して，東アジアの動きが国内の政治や社会に与えた影響を考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	武家政治の展開と東アジアの動きについて，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	Ｃ（１８）	アジア文化の伝播と継承	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査
	2 3	6	人々の結び付きが強まる社会	武士や民衆はどのような結び付きの社会をつくっていったのか考えさせる。	農業など諸産業の発達，都市や農村における自治的なしくみの成立，多様な文化の形成，応仁の乱後の社会的な変動などをもとに，民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	農業や商工業の発達に着目して，民衆の成長が社会に与えた影響を考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	民衆の成長と新たな文化の形成について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	Ｃ（１７）	室町時代に生まれ現在につながる文化や習慣を知る	ワークシート 復習プリント コンテスト 定期考査

令和６年度　１年生　数学科　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			道徳指導・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5	18	正負の数	正の数と負の数について，理解し，その四則の計算をし数の性質や関係を調べる。	・正負の数の必要性と意味を具体的な場面と結び付けて理解している。 ・正負の数の大小関係や絶対値の意味を理解している。 ・正負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正負の数を用いて表したり処理したりすることができる。	・算数で学習した数の四則計算と関連づけて，正負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の集合と四則計算の可能性について捉え直すことができる。 ・正負の数を活用して様々な事象における変化や状況を考察し表現することができる。	・正負の数の必要性と意味を考えようとしている。 ・正負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・正負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	B―（９） 相互理解 寛容		定期考査 観察、授業 ノート ワーク 小テスト
1 2	6 7 9	22	文字と式	文字を用いて関係や法則を式に表現し，文字を用いた式の計算ができるようにする。	・文字を用いることの必要性と意味を理解している。 ・文字を用いた式における積や商の表し方を知っている。 ・文字を用いた式の文字に数を代入して，その式の値を求めることができる。 ・簡単な１次式の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などを，文字を用いた式に表すことができることを理解している。 ・数量の関係や法則などを，文字を用いた式を用いて表したり，読み取ったりすることができる。	・具体的な場面と関連づけて，１次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して，具体的な事象を考察し表現することができる。	・文字を用いることの必要性と意味を考えようとしている。 ・文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A―（４） 強い意志		定期考査 観察、授業 ノート ワーク 小テスト
2	9 10 11	15	方程式	方程式を理解し、簡単な方程式を解くことができるようにする。	・方程式の必要性と意味を理解している。 ・方程式の解や等式の性質，移項の意味を理解している。 ・等式の性質の意味を理解し，等式の性質を用いて方程式を解くことができる。 ・移項の考えを用いて方程式を解くことができる。 ・簡単な１次方程式，比例式を解くことができる。 ・事象の中の数量やその関係に着目し，１次方程式をつくることができる。 ・１次方程式を用いて具体的な場面の問題解決を行うときの，解の吟味の意味と必要性を理解している。	・等式の性質をもとにして，１次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・方程式において，移項できる理由を等式の性質をもとにして考察し表現することができる。 ・具体的な場面の問題において，１次方程式を活用し，問題を解決することができる。 ・具体的な場面の問題において，解を吟味して解答としてよいことを判断することができる。	・方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・正負の数や文字を使った式で学んだことを生かして，方程式を効率的に解く方法を検討している。 ・方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A―（１） 自主　自立		定期考査 観察、授業 ノート ワーク 小テスト
2 3	11 12 1	21	比例と反比例	比例，反比例の意味を理解し，表，式，グラフを用いて，表すことができるようにする。	・関数関係の意味を理解している。 ・比例，反比例について理解している。 ・比例，反比例を表，式，グラフなどに表すことができる。	・比例，反比例として捉えられる２つの数量について，表，式，グラフなどを用いて調べ，それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ・比例，反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し 表現することができる。	・関数関係の意味や比例，反比例について考えようとしている。 ・比例，反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・比例，反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A―（５） 真理の探究		定期考査 観察、授業 ノート ワーク 小テスト
1 2	4 5 6 7 9 10	14	平面図形	平面図形についての理解を深め，基本的な図形を，作図できるようにする。	・平行移動，対称移動及び回転移動について理解している。 ・平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。 ・角の二等分線，線分の垂直二等分線，垂線などの基本的な作図の方法を理解している。 ・おうぎ形の弧の長さと面積を求めることができる。	・図形の移動に着目し，２つの合同な図形の関係について考察し表現することができる。 ・線対称な図形の性質をもとにして，基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・図形の移動や基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。	・平面図形の性質や関係を捉えることの必要性と意味を考えようとしている。 ・平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・図形の移動や基本的な作図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	A―（５） 真理の探究		定期考査 観察、授業 ノート ワーク 小テスト
2 3	11 12 1 2 3	18	空間図形	図形を観察，操作を通して考察し，空間図形についての理解を深める。	・空間における直線や平面の位置関係を理解している。 ・立体図形の展開図や投影図について理解している。 ・柱体や錐体，球の表面積と体積を求めることができる。	・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。 ・空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだすことができる。 ・立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。	・空間図形の性質や関係を捉えることの必要性や意味を考えようとしている。 ・空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	A―（５） 真理の探究		定期考査 観察、授業 ノート ワーク 小テスト
3	2 3	11	データの分析と活用	様々な自称についての資料を整理し、傾向を読み取れるようにする	・ヒストグラムや相対度数などの必要性と意味を理解している。 ・累積度数，累積相対度数の必要性と意味を理解している。 ・代表値や範囲の必要性と意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性と意味を理解している。	・目的に応じてデータを収集して分析し，そのデータの分布の傾向を読み取り，批判的に考察し判断することができる。 ・多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして，不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。	・ヒストグラムや相対度数の必要性や意味を考えようとしている。 ・ヒストグラムや相対度数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の過程を振り返って検討したり，多面的に捉え考えようとしたりしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性や意味を考えようとしている。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	A―（１） 自主　自立		定期考査 観察、授業 ノート ワーク 小テスト

令和６年度　１年生　理科　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			特別の教科　道徳・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5 6	26	1 生物の観察と分類の仕方	**●植物の世界** **校庭の植物** **水中の生物①** **花のつくりとはたらき** **②葉・茎・根のつくり** **③植物の分類** **●動物の分類** **セキツイ動物と無セキツイ動物の特徴と分類**	植物のからだの共通点と相違点を理解するとともに，それらの観察などに関する技能を身につける. 動物のからだの共通点と相違点を理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。	身近な植物についての観察，実験などを通して，植物の共通点や相違点を見いだすとともに，植物を分類するための観点や基準を見いだして表現する。 身近な動物についての観察，実験などを通して，動物の共通点や相違点を見いだすとともに，動物を分類するための観点や基準を見いだして表現する。	植物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養う。 動物のからだの共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養う。	D（20）	食育	授業観察 小テスト 定期考査 実験プリント ノート（授業プリント）の取り組み ワークの取り組み
1 2	7 9 10 11 12	27	2 身のまわりの物質	**●身のまわりの物質** **①身のまわりの物質とその性質** **②気体の性質** **③水溶液の性質** **④物質の姿と状態変化**	身のまわりの物質や水溶液、状態変化などをさまざまな方法で調べる実験を通して，物質には密度や加熱したときの変化など固有の性質と共通の性質があることを見いだして理解するとともに，実験器具の操作，記録のしかたなどの技能を身につける。	身のまわりの物質について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，物質の性質や状態変化における規則性を見いだして表現する。	物質のすがたに関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	A(5)		授業観察 小テスト 定期考査 実験プリント ノート（授業プリント）の取り組み ワークの取り組み
3	1 2 3	26	3 身の周りの現状	**●身のまわりの現象** **①光の世界** **②音の世界** **③力の世界**	光や音、力についての観察，実験を通して，光が境界面で反射，屈折するときの規則性や，物質の位置と像の位置および像の大きさの関係、音の高さや大きさは発音体の振動に関係すること物体にはたらく2力のつり合う条件を理解するとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につける。	光や音、力について問題点を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，光や音の性質の規則性や関係性を見いだして表現する。	光や音、力に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	A(5)		授業観察 小テスト 定期考査 実験プリント ノート（授業プリント）の取り組み ワークの取り組み
1 2 3	4 5 7 9 10 11 12 1 2 3	26	4 大地の変化	**●大地の変化** **①火をふく大地** **②動き続ける大地** **③地層から読みとる大地の変化**	大地のなり立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら，火山活動と火成岩，地震の伝わり方と地球内部のはたらき，地層の重なりと過去のようすや自然の恵みや災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに，それらの観察・実験の技能を身につける。	火山，地震、地層の重なりや自然のめぐみと災害について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，地下のマグマの性質と火山の形との関係性や地震の原因と地球内部のはたらきとの関係性，地層の重なり方や広がり方の規則性などを見いだして表現する。	火山、地震、地層の重なりや自然のめぐみと災害に関する事物・現象に進んでかかわり，科学的に探究しようとする態度と，自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに，自然を総合的に見ることができるようにする。	A(5)	伝統・文化理解	授業観察 小テスト 定期考査 実験プリント ノート（授業プリント）の取り組み ワークの取り組み

令和６年度　１年生　音楽科　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な 指導内容	主な評価規準			特別の教科 道徳・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1 2 3	4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	3 3 5 4 3 6 4 2 1 3 3	歌唱	パート分け　校歌 「夢の世界を・let’s search for tomorrow」 「カリブ夢の旅」 音楽祭自由曲 浜辺の歌 赤とんぼ 新年度にむけての合唱の取り組み	歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な技能（発声，言葉の発音，呼吸法，身体の使い方，読譜の仕方など）を身に付けて歌っている。	音楽を形づくっている要素（音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成など）を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫できる。	歌詞の内容や曲想に関心をもち，音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取りくもうとしている。	C－（15） C－（17） C－（17） B－（8	日本の歌曲	実技テスト 定期考査 ワークシート 授業観察
1 2 3	11 12 1	2 1 1	器楽	アルトリコーダーの基礎的な奏法 「喜びの歌」 「木星」	曲想を生かした音楽表現をするために必要な技能（奏法，呼吸法、姿勢や身 体の使い方，読譜の仕方など）を身に付けて演奏している	音楽を形づくっている要素（音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成など）を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	楽器の特徴（楽器の構造や奏法，その楽器固有の音色や響き，よさなど）に関心をもち，基礎的な奏法（楽器の初歩的な演奏方法など）で演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	C―（18）	国際理解 「ドイツ・イギリスの楽曲」	実技テスト 定期考査 ワークシート 授業観察
1 2 3	5 6 9 1	1 1 1 1	鑑賞	「春」 「魔王」 雅楽「平調　越天楽」 箏曲「六段の調べ」	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	音楽を形づくっている要素（音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成など）を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音楽を形づくっている要素や構造（音楽を形づくっている要素そのものや要素同士の関わり方及び音楽全体がどのように成り立っているかなど，音や要素の表れ方や関係性，音楽の構成や展開の有り様など）と曲想（その音楽固有の表情や味わいなど）との関わりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	A―（３） C－（２１）	国際理解 「イタリア・ドイツの作曲家」	実技テスト ワークシート 授業観察

令和６年度　１年生　美術科　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			特別の教科　道徳・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	1	鑑賞 美術って何だろう？	これからの美術で学ぶことを理解する。		表現のよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げている。	美術とは何か」を自分なりに考えようとしている。	D(22)		授業取り組み ワークシート 定期考査
	4 5	6	表現 見つめ，感じ取り，描く	身近なものの中に潜む美に気づき，愛着をもって描こうとする気持ちを育成する。	形や色，質感などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴をもとに，身近なものを全体のイメージで捉えることを理解している。 自分のあらわしたいものに合った材料や用具を選択し，意図に応じて工夫してあらわしている。	身近なものを見つめ，感じ取った特徴や，ものに託した自分の思いなどをもとに主題を生み出し，全体と部分との関係などを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい，楽しく身近なものを描いた作品からさまざまな表現の工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	D(21)		授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
	5	2	鑑賞 絵から物語をつむぐ	物語性のある作品を鑑賞し，想像を膨らませる。	作品を鑑賞し，描かれている人物や状況から，自分なりの物語を想像する。	形や色，余白や遠近感による構成や構図などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，絵のテーマを全体のイメージで捉えることについて理解している。	美術の創造活動の喜びを味わい，作品から自分なりの物語を想像する鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			授業取り組み ワークシート 定期考査
	5	1	鑑賞 形や材料を比べてみよう	デザインに関心をもち，使う場面や目的による材料や形の違いなどを感じ取る。	形や色，材料や質感などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，身の回りにある自然物や日用品の美しさやおもしろさを全体のイメージで捉えることについて理解している。	材料の組み合わせでできた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，表現のおもしろさを生みだす工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい，楽しく材料の組み合わせでできる表現の工夫やおもしろさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。			授業取り組み ワークシート 定期考査
	6 7	8	表現 文字で楽しく伝える	伝える相手と内容を考えて発想を広げ，形や色を工夫して文字をデザインする。	文字の形や色，構成などが見る人に与える効果について理解している。 ポスターカラーなどの材料や用具を工夫して生かし，制作の順序を考え，見通しをもってあらわしている。	デザインされた文字から，伝達の効果と美しさなどを感じ取り，作者の表現の意図や工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい，楽しく形や色を工夫して文字をデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。	A(3)		授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
2	9 10	10	材料に命を吹き込む	自然物や日用品などの造形を生かして主題を生み出し制作する	身の回りにある自然物や日用品の美しさやおもしろさを全体のイメージで捉えることについて理解している。	材料の組み合わせでできた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，表現のおもしろさを生みだす工夫などについて考えるなどして，見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい，楽しく材料の組み合わせでできる表現の工夫やおもしろさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		日本の伝統文化	授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
	10	1	風神雷神―受け継がれる日本の美	「風神・雷神像」や，さまざまな絵師が描いた「風神雷神図屏風」を鑑賞する。	風神雷神をあらわした作品を比較して鑑賞し，それぞれのよさや違いについて話し合う。また，屏風の特性や鑑賞のしかたを理解して，作品の見方や感じ方を広げる。	形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，作品の造形的な特徴，屏風などの表現形式などをもとに，日本の美術文化を全体のイメージや作風で捉えることについて理解している。	美術の創造活動の喜びを味わい，作品から自分なりの物語を想像する鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	C(１7)	日本の伝統文化	授業取り組み ワークシート 定期考査
	11	2	世界の仮面と出会う	世界各国の仮面を鑑賞する。	形や色，材料などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，世界各国の仮面を全体のイメージで捉えることについて理解している。	世界各国でつくられた仮面の造形的なよさや美しさを感じ取り，形や色，材料などの共通点や違いなどについて考えるなどして，見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい，楽しく世界各国の仮面の造形的な共通点や相違点を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	C(18)	日本･世界の伝統文化	授業取り組み ワークシート 定期考査
	11 12	5	見えないものをあらわす	音楽を聴いたときの気持ちや，受ける印象などから発想を広げ，形や色を工夫して描く。	形や色，構成や構図などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，見えないものを全体のイメージで捉えることについて理解している。	音楽を聴いたときの気持ちや，言葉から受ける印象などをもとに主題を生み出し，全体と部分との関係などを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい，楽しく見えないものを形や色であらわす表現の工夫を感じ取る学習活動に取り組もうとしている。			授業取り組み ワークシート 作品 定期考査
3	1 2	8	木と親しむ暮らし	木の特徴を理解し，用途や機能を考えて作品をつくる。	形や色，材料などの性質や感情にもたらす効果，造形的な特徴などをもとに，木でつくられた作品を全体のイメージで捉えることについて理解している。	用途や機能，使う人の気持ちを考えて主題を生み出し，木の特徴の理解にもとづき，使いやすさや機能と美しさなどとの調和を考え，表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい，木を使って用途や機能，使う人の気持ちを考えて作品をつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。			授業取り組み ワークシート 作品 確認シート
	3	1	生活の中の焼き物	生活の中で使われる焼き物の特徴やよさを感じ取る。	形や色，材料などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴をもとに，焼き物を全体のイメージで捉えることについて理解している。	さまざまな焼き物の目的や機能との調和のとれた美しさなどを感じ取る。	美術の創造活動の喜びを味わい，使う人の気持ちを考えて焼き物をつくる表現の学習活動に取り組もうとしている。		日本の伝統文化	授業取り組み ワークシート 確認シート

令和６年度　１年生　保健体育科　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			特別の教科道徳・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5	1 0	陸上競技	短距離走 リレー 走高跳 ハードル	・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ・短距離走、リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受け渡しでタイミングを合わせることができる。 ・走り高跳びでは、リズミカルな助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。 ・ハードル走では、リズミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗や一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしたり、周囲の安全に気を配ったりしている。	Ｂ（９）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	5	3	体育理論	運動やスポーツの持つ多様性	・運動やスポーツの、必要性と楽しさ、多様な関わり方、楽しみ方、心身に及ぼす効果、社会性の発達に及ぼす効果などについて、言ったり書き出したりしている。	・「運動やスポーツが多様であること」、「運動やスポーツの意義や効果」などについて、出された意見や集めた情報を分析したり、整理したり、説明している。	・運動やスポーツが多様であることについて(情報を集めたり、意見を交換したりする等の)活動を通して、学習に積極的に取り組もうとしている。	Ｃ（１２）		ワークシートの取組 授業の取組
	6	5	保健	心身の機能の発達と心の健康 健康な生活と疾病の予防 命の安全教育	・身体機能の発達、生殖に関わる機能の成熟について理解している。	・心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、関係を見つけたりするなどして、筋道を立ててそれらを説明している。	・心身の機能の発達と心の健康について課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ・生殖機能の成熟について理解し、自他の命を大切にしようとしている。	Ｄ（１９）		ワークシートの取組 定期考査
	6 7	8	水泳	クロール 平泳ぎ 背泳ぎ	・クロール･平泳ぎでは、手と足、呼吸のバランスをとり速く泳いだりするこができる。 ・水中からのスタート及び、ターン後の水中動作ができる。	泳法を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけている。 ・仲間と協力する場面で分担した役割に応じた協力の仕方を見つけている。	・水泳の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・仲間の学習を援助している。 ・水泳の事故防止に関する心得など健康･安全に留意している。	Ａ（３）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
1 2	7	8	球技	ハンドボール	・ゴール型では、ゴール前での攻防を展開するためのボール操作と空間に走り込むなどの動きができる。 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、球技に関連して高まる体力、試合の行い方などについて理解している	・提供された練習から自己やチームの課題に応じた練習方法を書き出している。 ・学習した安全上の留意点を、他の練習場面や試合場面に当てはめている	・フェアなプレイを守ろうとしている。 ・分担した役割を果たそうとしている。 ・作戦などについての話し合いに参加しようとしている。	Ｂ（９）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
2	9	8	球技	バレーボール	・ネット型では､ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・球技の特性や成り立ち､技術の名称や行い方、球技に関連して高まる体力、試合の行い方などについて理解している。	・個人技術向上などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・フェアなプレイを守ろうとしている。 ・分担した役割を果たそうとしている。 ・安全に留意している。	Ｂ（９）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	9 1 0	8	器械運動	マット運動 跳び箱運動	・跳び箱運動では、基本的な技を行うことができる。 ・技の名称や行い方について理解している。	・技を身につけるための運動の行い方のポイントを見つけている。課題に応じた練習方法を挙げている。 ・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた協力の仕方を見つけている。	・器械運動の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・よい演技を認めようとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康･安全に留意している。	Ａ（３）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	1 0	6	保健	心身の機能の発達と心の健康 健康な生活と疾病の予防	精神機能の発達と自己形成、欲求やストレスへの対処と心の健康について理解している。	・心身の機能の発達と心の健康について、学習したことを自分たちの生活や事例などと比較したり、筋道を立ててそれらを説明している。	・心身の機能の発達と心の健康について課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	Ｄ（１９）		ワークシートの取組 定期考査
	1 1	6	武道	柔道	・柔道では、投げたり抑えたりするなどの、攻防を展開するための、相手の動きに応じた基本動作から基本となる技ができる。 ・武道の伝統的な考え方について、理解している。	・技を身につけるための運動の行い方のポイントを書き出している。 ・仲間と協力する場面で、取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。 ・禁じ技を用いないなど、健康･安全に留意している。	Ｃ（１６）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	1 2	8	陸上競技	長距離走	・長距離走では、自己のスピードを維持できるフォームでペースを守りながら、一定の距離を走り、タイムを短縮したり競走したりできる。 ・陸上競技の特性や成り立ち、陸上競技に関連して高まる体力などについて理解している。	・技術を身につけるため、運動の行い方のポイントを書き出している。 ・課題に応じた練習方法を選んでいる。	・陸上競技の学習に積極的に取り組もうとしている・勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。	Ａ（３）		授業の取組 定期考査
3	1	5	保健	心身の帰納の発達と心の健康 健康な生活と疾病の予防	・健康の成り立ちと疾病の発生要因、生活習慣と健康について理解している。	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて自己の考えたことを書き出している。	・健康な生活と疾病の予防についての課題解決に向けて、話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	Ｄ（１９）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	1	6	ダンス	現代的なリズムのダンス	・リズムダンスでは、リズムの特徴をとらえ変化のある動きを組み合わせてリズムに乗って全身で踊る、フォークダンスでは、踊りの特徴をとらえ音楽に合わせて特徴的なステップや動きで踊ることができる。	・自分の興味や関心にあったテーマや踊りを設定している。 ・課題に応じた練習方法を選んでいる。・発表の場面で仲間のよい動きや表現などを指摘している。	・ダンスの学習に積極的に取り組もうとしている。 ・他者の良さを認め合おうとしている	Ｂ（９）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査
	1	1 2	体つくり運動	体ほぐしの運動 体の動きを高める運動 スキー	・体つくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。 ・用具の特性を理解し、平地から傾斜地での移動技術を身につけ、簡単なターンをすることができる。	自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを書き出している。	・体つくり運動の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康･安全に留意している。	Ｂ（８）		授業の取組 定期考査
	2 3	1 2	球技	ソフトボール	・ベースボール型では基本的なバット・ボール操作などによって攻防を展開することができる。 ・ゴール型では、ゴール前での攻防を展開するためのボール操作と空間に走り込むなどの動きができる。	・ボール操作やボールを持たない時の動きなど、技術を身につけるための運動の行い方についてポイントを書き出している。	・球技の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・フェアなプレイを守ろうとしている。 ・作戦などについての話し合いに参加しようとしている。 ・安全に留意している。	Ｂ（９）		ワークシートの取組 授業の取組 定期考査

令和６年度　１年生　技術科　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			特別の教科　道徳・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統･文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4	3	ガイダンス	生活や社会における技術の役割を知るとともに、３年間の学習に見通しをもたせる。	・省エネルギーや自然環境の保全等、身の回りの技術について考え、技術が果たしている役割を理解することができる。	・身近な製品に注目し、問題や課題を解決するための工夫されている技術や技術の進歩に気付くことができる。	・技術が人間の生活を向上させていることに関心を示している。 ・技術が環境問題の原因と解決に深く関わっていることに関心を持っている。	Ａ（２） Ｃ（１６）	技術の発達によって生活や産業がどのように変化してきたのかを調べる。	授業の活動観察 ワークシート 定期考査
	5	1	生活や社会と材料と加工の技術	身の回りの製品を観察し、使用されている材料やその加工方法や工夫されていることを調べる。	・身の回りの製品の工夫や技術のしくみについて理解することができる。	・生活の中で利用されている製品に込められた工夫を読み取り、材料と加工の技術の見方や考え方に気付くことができる。	・材料と加工の技術によって生み出された製品について興味をもち、主体的にそれらの材料や加工方法を予想しようとしている。			授業の活動観察 ワークシート 定期考査
	5 6 7	7	材料を利用するための技術	材料の特徴と材料に適した加工方法を学び、工具や工作機械を安全に使用する方法を理解させる。	・木材の性質や木材の種類と特徴について説明することができる。 ・作業に応じた工具のしくみを説明することができる。 ・等角図や第三角法での描き方を理解することができる。	・木材や金属、プラスチックを比較して、その特徴や傾向について自分なりに考えることができる。 ・構造を丈夫にする方法を自分なりに創造することができる。	・進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身につけようとしている。	Ｂ（６） Ｃ（１２）		授業の活動観察 ワークシート レポート 定期考査 小テスト
	7	1	情報セキュリティと情報モラル	情報モラルの必要性と情報を収集・発信するときに注意すべきことを理解させる。	・情報モラルの必要性と情報を収集・発信する時の注意点について説明することができる。	・情報社会のプラス面とマイナス面について気付くことができる。	・情報発信に伴う問題や責任について関心を示し、情報社会において適正に活動しようとしている。	Ａ（５）		授業の活動観察 ワークシート レポート 定期考査
2	9 10	6	問題解決の手順	生活の中から身の回りの問題や課題を設定し、課題を解決する製作品の設計図･工程表を具体化させる。	・製作品の構想図をかき、試作品を製作することができる。 ・製作品の製作に必要な部品図、木取図、完成図などの図面をかき表すことができる。	・製品の問題解決の手順から、問題解決の視点について気付くことができる。 ・課題の解決策となる製作品の大きさ、形状、構造など、使用場所や加工方法の制約条件に基づいて構想し、設計や計画を具体化できる。	・自分なりの新しい考え方や捉え方によって解決策を構想しようとしている。			授業の活動観察 ワークシート レポート 定期考査
	10 11 12 1 2 3	16	製作のための技能（木材）	安全に注意して製作品を完成させる。完成後は、相互評価に基づいて製作品や解決過程の修正や改善を考えさせる。	・安全かつ適切に材料取り、切断、部品加工を行うことができる。 ・安全かつ適切に組み立てや検査・点検を行い、必要に応じた改善や修正ができる。	・与えられた材料から製作品の寸法を適切に決定している。 ・適切に組み立て作業ができるように手順を考えて行うことができる。 ・完成した製作品が設定した課題解決できるかを評価するとともに、設計や製作の過程に対する改善及び修正を考えることができる。	・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。 ・安全に配慮して製作に取り組むと共に、製作品を大切に扱い、長く活用しようとしている。	Ａ（１） Ａ（４） Ｂ（８） Ｂ（９） Ｃ（１５）		授業の活動観察 ワークシート 製作品 レポート 定期考査 小テスト
3	3	1	これからの材料と加工の技術	これまでの学習内容を振り返り、よりよい生活を実現するための技術の在り方を考えさせる。	・これまでの学習と、材料と加工の技術が安全な生活や社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念を説明できる。	・よりよい生活の実現を目指して、材料と加工の技術を評価し、適切な選択や管理運用の在り方についてまとめることができる。	・よりよい生活の実現に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造していこうとしている。			授業の活動観察 レポート

令和６年度　１年生　家庭科　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な指導内容	主な評価規準			道徳指導・人権指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	4 5	6	ガイダンス 自分の成長と家族・家庭生活	ガイダンス ①今の自分とこれまで ②わたしの生活と家族・家庭 ③家庭を支える社会	自分の成長と家族や家庭生活との関わり、家族・家庭の基本的な機能について理解している。 家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づいている。 生活の中で食事が果たす役割、健康によい食習慣について理解している。	家族や地域とのかかわりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	家族や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。		食育	プリント レポート テスト
	6 7	8	食生活 食事の役割と食習慣 日常食の調理 中学生に必要な栄養を満たす食事 献立づくり	①食事の役割 ②健康によい食習慣 ①調理計画 ②調理実習 ③実習振り返り ①中学生の発達と必要な栄養 ②栄養素のはたらきと６つの基礎食品群 ③栄養バランスを目で見て判断 1日分の献立	食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切に選択できる。 材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 栄養素の種類と働きがわかり、中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解している。	自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 日常の1食分の調理の仕方や調理計画について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。	中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 和食の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	A-(2) C-(12) C-(17)		プリント レポート テスト
2	9 １０	7	さまざまな食品とその選択	①生鮮食品の選択と保存 ②加工食品の選択１ ③加工食品の選択２ ④食品の安全と情報	日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているとともに適切に選択できる。 食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切に選択できる。	食品の選択について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 日常の1食分の調理の仕方や調理計画について問題を見いだして課題を設定している。	よりよい生活の実現に向けて、食品の選択について、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	A-(2) C-(17)		プリント レポート テスト
	11 １２	6	目的に応じた衣服の選択 日常着の手入れと保管	①衣服で伝わるメッセージ ②自分らしくコーディネート１ ③自分らしくコーディネート２ ④つなげよう和服の文化 ⑤上手な衣服の洗濯 ①まかせて衣服の手入れ ②布の繊維に応じた例レ ③めざそう洗濯名人	衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用および衣服の適切な選択について理解している。 衣服の洗濯、材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解し、適切にできる。	目的に応じた着用、個性を生かす着用など衣服の選択を工夫している。 衣服の洗濯、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方を考え、工夫している	衣服の選択について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 衣服の手入れについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	A-(2) C-(17)		
3	1 2 3	4	家庭生活と地域のかかわり	①家庭生活と地域での活動 ②多様な人々が暮らす地域 ③地域に暮らす高齢者 ④高齢者とのかかわり１ ⑤高齢者とのかかわり２	家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解すること。	家族関係をよりよくする方法および高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について考え、工夫している。	家庭生活や地域の人々との関わりについて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。			プリント レポート
		4	家族・家庭生活	①中学生にとっての家族１ ②中学生にとっての家族２	家族の互いの立場や役割について理解し、協力することによって家族関係をよりよくできることについて理解している。	家族とのかかわりについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	よりよい家庭生活の実現に向けて、家庭生活について工夫し創造し、実践しようとしている。	A-(2) C-(17)		

令和６年度　１年生　英語科　年間指導・評価計画　小平市立小平第三中学校

学期	月	時数	単元	主な 指導内容	主な評価規準 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	特別の教科 道徳・人権 指導との関わり	健康教育、食育、伝統・文化理解との関わり	主な評価方法
1	4	4	Starter 1〜3	・アルファベット ・月，日，曜日，教科，習いごと、1日の生活や町の施設や建物						活動観察 ﾜｰｸｼｰﾄ
	4 5	14	Lesson 1　About Me GET Plus 1	・be 動詞（am, are），一般動詞（1･2人称） ・What food ...？	○be動詞と一般動詞の現在形（1・2人称）の肯定文 やWhat ...?の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○be動詞と一般動詞の現在形（1・2人称）の肯定文などを活用して，（話し手の）名前や好きなことについて即興で伝え合う技能を身に付けている。	○初対面の相手と知り合うために，好きなもの，入りたい部活動などについて，小学校で習った英語表現を用いて，おたがいの考えや気持ちなどを伝え合っている。	○初対面の相手と知り合うために，好きなもの，入りたい部活動などを伝え合ったり，先生の指示を聞き取ってそれに合わせて動いたりしようとしている。	B(7)		観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト 定期考査
	6	10	Lesson 2　English Camp GET Plus 2	・助動詞can ・How many ...？	○助動詞canの特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○助動詞canを活用して，（本人やその家族が）できることやできないことについて即興で伝え合う技能を身に付けている。	○お互いをよく知るために，できることなどについて，簡単な語句や文を用いて即興でたずねたり答えたりしている。	○お互いをよく知るために，できることなどについて，簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。			観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト 発表
	6 7	14	Lesson 3　Our New Friend	・be動詞（3人称） ・疑問詞what, who ・人称代名詞（目的格）	○be動詞（3人称）や疑問詞Whoの意味や働き，人称代名詞（目的格）の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○ be動詞（3人称）や疑問詞whoを活用して，それぞれの名前や特徴について伝え合う技能を身に付けている。	○お互いをよく知るために，身近な人やもの，普段の行動などについて，簡単な語句や文を用いて情報を即興で話したり，たずねたり答えたりしている。	○おたがいのことをよりよく知るために，身近な人やもの，普段の行動などについて，簡単な語句や文を用いて情報を即興でコミュニケーションを行おうとしている。	C(17)	神社、落語	観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査
2	9	10	Take Action! Listen 1・Talk 1 Reading for Information 1 Project 1	・「会話を始める」「あいづちを打つ」表現	○「会話を始める」「あいづちを打つ」表現の意味や働きを理解している。 ○持ち物などについて，「会話を始める」「あいづちを打つ」表現などを用いて，自分の考えや気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。	○「理想のロボットコンテスト」に参加するために，自分の考えたロボットができることやロボットの特徴について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	○「理想のロボットコンテスト」に参加するために，自分の考えたロボットができることやロボットの特徴について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。			観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト 発表
	10	12	Lesson 4　My Family, My Hometown Take Action! Listen 2・ Talk 2 GET Plus 3	・3人称単数現在形 ・疑問詞which	○3人称単数現在形の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○1日の生活について，3人称単数現在形の肯定文などを用いて，普段自分が何時に何をするかを即興で伝え合う技能を身に付けている。	○ English Campに申し込むために，名前や誕生日，好きなものなどについて，簡単な語句や文を用いて，事実や自分の考えを正確に書いている。	○ English Campに申し込むために，名前や誕生日，好きなものなどについて，簡単な語句や文を用いて，事実や自分の考えを正確に書こうとしている。	C(14)		観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト 定期考査
	11	13	Lesson 5　School Life in the U.S.A.	・現在進行形	○現在進行形の疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○現在進行形の肯定文などを活用して，写真の人物について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。	○日本の学校をリサに紹介するために，学校生活や行事について，事実や自分の考え，気持ちなどを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	○日本の学校をリサに紹介するために，学校生活や行事について，事実や自分の考え，気持ちなどを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。			観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト
		10	Take Action! Listen 3・ Talk 3 GET Plus 4	・疑問詞whose	○「提案する」「好みを伝える」表現の意味や働きを理解している。 ○探している商品について，事実や自分の考えを整理し，「提案する」「好みを伝える」表現などを用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	○買い物の場面で，客に商品を提案するために，商品について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。	○買い物の場面で，客に商品を提案するために，商品について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えようとしたりしている。			観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト
	12	11	Lesson 6 Discover Japan Take Action! Listen 4	・一般動詞過去形	○一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○旅行先でしたことについて，一般動詞（規則・不規則）の過去形の肯定文などを用いて，いつ・どんなことをしたかを即興で伝え会う技能を身に付けている。	○絵日記コンテストに応募するために，今年一番思い出に残ったできごとについて，事実や自分の気持ちを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	○絵日記コンテストに応募するために，今年一番思い出に残ったできごとについて，事実や自分の気持ちを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	C(17)	風呂敷 花火	観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト 定期考査
		11	Take Action! Listen 4・ Talk 4 Reading for Information 2 Project 2	・道案内 ・自分たちの町の魅力を発信する	○「道順をたずねる」「道順を説明する」表現の意味や働きを理解している。 ○目的地までの道順について，事実などを整理し，「道順をたずねる」「道順を説明する」表現などを用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりする技能を身につけている。	○自分たちの町の魅力を発信するために，おすすめの場所について事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	○自分たちの町の魅力を発信するために，おすすめの場所について事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。			観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト 発表
3	1	14	Lesson 7 Wheelchair Basketball Take Action! Listen 5・Talk 5 GET Plus 5	・be動詞の過去形 ・look＋A	○be動詞の過去形の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○冬休みにしたことについて，be動詞の過去形の肯定文などを用いて，感想や感じたことなど伝え合う技能を身に付けている。	○スピーチコンテストに参加するために，自分の好きな偉人やあこがれの偉人について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話している。	○スピーチコンテストに参加するために，自分の好きな偉人やあこがれの偉人について，事実や自分の考えを整理し，簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	C(12)		観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト
	2	11	Lesson 8　Green Festival Take Action! Listen 6 Talk 6	・助動詞will ・be going to ...	○助動詞willやbe going to…の肯定文・疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ○連休の予定について,willやbe going to ... の肯定文・疑問文などを用いて，自分の考えを即興で伝え合う技能を身に付けている。	○環境サミットの企画でマニフェストを書くために，環境を守るために自分ができることについて，自分の考えや気持ちを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	○環境サミットの企画でマニフェストを書くために，環境を守るために自分ができることについて，自分の考えや気持ちを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	D(20)		観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト 定期考査
	3	10	GET Plus 6 Project 3 Reading for Fun	・Can you ...?	○Can you ...？ の意味や働きを理解している。 ○誰かにしてほしいことについて，Can you ...？ などを用いて，その内容などを即興で伝え合う技能を身に付けている。	○プレゼンテーションコンテストに参加するために，自分の大切にしているものについて，事実や自分の気持ちを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりしている。	○プレゼンテーションコンテストに参加するために，自分の大切にしているものについて，事実や自分の気持ちを整理し，簡単な語句や文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えようとしたりしている。			観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 小テスト 発表